

第50回報知キス釣り選手権・SESSYA CUP 愛知予選

フィッシング報知

太田トツプ通過

選手

報知キス釣り選手権・SESSYA CUP



愛知・田原市

堀切海岸

81人が参加

「第50回報知キス釣りの選手権・SESSYA CUP」愛知予選が9日、愛知・田原市の堀切海岸で81人が参加して行われた。競技時間は午前6時から4時間。釣ったキスの尾数で順位を競い、太田和良選手(ライジングサーフ)が8尾でトップ通過。11人が決勝大会(9月1日、鳥取・司ヶ浜)に進出した。

今年50回の節目にあたり、それを記念して初の愛知予選が開催された。東海地区でもキス釣りの人気は非常に高く、今大会には多くのキス釣り愛好者が参加した。

大会当日は降雨、強風、高波と、極めてタフな条件下での釣りになった。しかし

【主催】報知新聞社

【後援】全日本サーフキヤスティング連盟

【協賛】株式会社SESSYA

【協力】株式会社ライン、株式会社GAMAK

ATSU P.TE.LTD

D、キリンビバレッジ(株)

東邦産業(株)

遠投性と掛かりを両立
 ささめ針はキスをメインターゲットとした「アスリート」タンクステン天秤「写真」を発売中。材質に高比重のタンクステンが使用

新製品

され、鉛と比べ体積を37%もコンパクト化。また、天秤の太さや長さにもこだわり、ハリ掛かりのよさを追求。遠投性と掛かりを両立させる絶妙なバランス設計。競技会でもブライベートでも活躍する(とは間違いない)。27号2750円、30号3000円(いずれも定価、税別)。サイズは共に天秤長さ130mm、線径1mm。



◇愛知予選の通過者◇

名	所属クラブ	尾
1 太田和良	ライジングサーフ	8
2 福田真木	レインボーキャスターズ	6
2 朝大前	ライジングサーフ	6
4 朝大前	豊橋市	5
4 小松高田	レインボーキャスターズ	5
4 吉田	神奈川県湯河原町	5
4 伊藤	やしの実サーフ	5
9 鈴木	釣りの釣クラブ	4
9 渡辺	ライジングサーフ、キス研愛知	4
9 渡辺	浜松多摩会FC	4
9 渡辺	日向豊サーフ	4

▽予選通過人数 基本的に上位1割とし、端数は繰り上げ。今回は81人中、9位タイまでの11名に決勝大会進出の権利が与えられた。

全選手は決勝進出を目指し、集中力を切らさずに1尾でも多くのキスを狙って竿を振り続けた。普通なら釣りを断念するようなコンディションだったが、時間いっぱいフルに闘ったトーナメントたちの勝ちたいという心意気に敬意を表する。

午前7時からエリアの左端から釣果を聞いて歩く。3色以内のキスのヒットが多く、1投目にダブルで釣った人もいた。左のエリアでは4〜5色のポイントにヒイラギが多く、多くの選手が苦戦を強いられしたが、それより先の7色ほどまで投げてキスを釣った人もいた。右エリアでも全体的に3色以内でキスがヒットしていたが、ヒイラギがあまりいなくて4〜5色でもキスを掛けていた。

キスは小型も一部交じっていたが全体的に型が良く、選手は小気味良いアタリを楽しんだ。ただアタリがあっても食い浅いせいとか、巻き上げ途中で外れたり、波に巻き込まれてせっかく掛けた魚をバラして悔しい思いをした人も多かった。荒れた海での取り込みの難しさを痛感した大会だった。

今回の愛知会場からは11人が名譽ある本戦に進出することになった。決勝大会では、再びこの頑張りを発揮して大いに活躍されることを期待する。

(報知APG・野村 道雄)

11人決勝大会へ

▲▲ 決勝進出を果たした(前列左から)朝倉、福田、太田、真木、大前、(後列左から)伊藤、鈴木、右高、小松、吉田、渡辺の各選手